

薬機発第 0929024 号
令和 3 年 9 月 29 日

(別記) 殿

独立行政法人医薬品医療機器総合機構
理事長 藤原 康弘
(公印省略)

医薬品副作用被害救済制度等の周知・広報について（協力依頼）

平素より当機構の業務にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、医薬品副作用被害救済制度等の運営に関しましては、一般国民はもとより、医師、看護師、薬剤師等の医療関係者の本制度に対する認識と理解が不可欠であるため、本制度の周知・広報活動を不断に実施しているところです。

特に、患者への本制度利用の橋渡し役を担っていただく医療関係者に向けては、医療機関等から要請を受けて院内研修等の機会に当機構の職員が本制度について講演（出前講座）を行うなどして理解を求めてまいりましたが、昨年 10 月には出前講座の代用ともなる e ラーニング講座を開設し、時間等の制約なくスマートフォン等からも視聴・受講いただける環境を整えたところです。

今後も、医療関係者の本制度に対する理解・認識を一層深めていただくため、この e ラーニング講座を活用した制度周知をはじめ、下記のとおり取組・対応を行ってまいりますので、貴会会員の皆様にご周知いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

1 e ラーニング講座を活用した制度周知について

- e ラーニング講座は、院内研修等の機会を捉えて実施してきた出前講座の代用ともなるよう、その内容は、本制度創設の背景、制度の仕組み、給付の請求から決定・給付までの流れ、決定に必要な情報、請求時の必要書類、医学的・薬学的判定を要する事項、給付事例の紹介、医薬品の使用目的・方法が適正と認められなかった事例の紹介など、出前講座と同様の情報を組み入れたものとなっています。
- e ラーニング講座は、本制度の特設サイトに掲載しており、PC のほかスマートフォンやタブレットからも視聴可能です。個人での視聴も研修等での視聴・受講もできます。ユーザー登録の必要はなく、「動画」をクリックすれば直ちに音声付き動画がストリーミング配信されます。
【e ラーニング講座 URL : https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/general06.html】
- 視聴後には講座内容の理解度等についてアンケートを行える仕様としており、研修等で活用いただく際は、「視聴・受講者数」や「アンケート結果」、「受講確認」等を主

催者に提供することも可能ですので、事前に e ラーニング講座に関する照会先までご連絡下さい。

【e ラーニング講座に関する照会先 電話：03-3506-9460 Eメール：kyufu@pmda.go.jp】

2 出前講座による制度周知について

- 職員を研修会場に講師として派遣する対面形式での講義のほか、昨今の新型コロナウイルスの影響を踏まえて、Webex や Zoom 等によるオンライン講義・録画講義など、研修等の様々な開催方法に応じた対応が可能です。
- また、希望があれば、講義を収録した DVD の郵送も可能ですので、出前講座に関する照会先（e ラーニング講座に関する紹介先に同じ）までご相談ください。

【出前講座に関する照会先 電話：03-3506-9460 Eメール：kyufu@pmda.go.jp】

【医薬品副作用被害救済制度等に関する講演（出前講座）について

URL：<https://www.pmda.go.jp/relief-services/adr-sufferers/0051.html>】

3 集中広報の実施について

- 毎年、「薬と健康の週間」（10月17日から23日まで）をはじめ、12月までの約3ヵ月間にわたり集中広報を展開しています。
- 本年も、令和3年8月26日付けの厚生労働省医薬・生活衛生局総務課医薬品副作用被害対策室長通知（別添参照）にもあるように、集中広報の期間において、新聞広告の掲載、テレビCMの放映、医療関係専門誌への広告の掲載、様々な媒体を介したインターネット広告の配信等を積極的に行っていく予定です。
- 「救済制度の案内リーフレット」のほか、「制度解説小冊子」や「A3・B4ポスター」などの広報資料をご用意しており、ご連絡をいただければ無料でお送りいたします。当機構ホームページにも救済制度に関する情報や各種広報資料を掲載しておりますので、ご活用下さい。

【救済制度の情報や各種広報資料

URL：<https://www.pmda.go.jp/relief-services/adr-sufferers/0001.html>】

【救済制度に関する相談窓口・各種広報資料の郵送相談

電話：0120-149-931（フリーダイヤル） Eメール：kyufu@pmda.go.jp】

(別記)

公益社団法人 日本医師会 担当理事
公益社団法人 日本歯科医師会 会長
公益社団法人 日本薬剤師会 会長
一般社団法人 日本病院薬剤師会 会長
公益社団法人 日本看護協会 会長
公益社団法人 日本医療社会福祉協会 会長

一般社団法人 日本医療法人協会 会長
公益社団法人 全日本病院協会 会長
公益社団法人 全国自治体病院協議会 会長
公益社団法人 日本精神科病院協会 会長
一般社団法人 日本病院会 会長
独立行政法人 国立病院機構 理事長
独立行政法人 労働者健康安全機構 理事長
公益社団法人 全国国民健康保険診療施設協議会 会長
一般社団法人 全国公私病院連盟 会長
社会福祉法人 恩賜財団済生会 会長
日本赤十字社 社長
国家公務員共済組合連合会 理事長
社会福祉法人 北海道社会事業協会 会長
全国厚生農業協同組合連合会 会長
健康保険組合連合会 会長
全国健康保険協会 理事長
独立行政法人 地域医療機能推進機構 理事長
一般社団法人 日本保険薬局協会 会長
一般社団法人 保険薬局経営者連合会 会長

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター 理事長
国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター 理事長
国立研究開発法人 国立がん研究センター 理事長
国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 理事長
国立研究開発法人 国立成育医療研究センター 理事長
国立研究開発法人 国立循環器病研究センター 理事長

【医薬品副作用被害救済制度 eラーニング講座】に
請求(支給・不支給)決定の直近データの反映や、
支給決定された事例紹介の更新等を行いました。
是非ご覧下さい。



ドクトルQ

講座の受講料はかかりません。自由に受講可能です。

医療機関、医師会、薬剤師会、行政機関などでの研修や
大学等での講義で利用可能です。視聴者数や研修のアン
ケート結果を主催者に提供することも可能ですので、研修
等で利用される際は下記問い合わせ先までご連絡下さい。



錠剤くん

【問い合わせ先】 健康被害救済部 企画管理課

◆eラーニング講座に関する問い合わせ

電話番号：03-3506-9460 Eメール：kyufu@pmda.go.jp

◆救済制度相談窓口

電話番号：0120-149-931(フリーダイヤル)

受付時間：(月～金)9時～17時(祝日、年末年始を除く)

Eメール：kyufu@pmda.go.jp

◆eラーニング講座の詳細はPMDAホームページ特設サイトをご覧ください。

https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/



eラーニング講座の受講方法

PMDAのトップページから



【医薬品副作用救済制度特設サイト】

https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/



「医療関係者への皆様へ」をクリック

2021年10月19日よりサイトリニューアル予定のため、一部デザインが変更になる場合がございます。



「eラーニング講座」
をクリック



「受講する」をクリック
で専用サイトへ!

研修会等で受講確認が必要な場合は、
事前にkyufu@pmda.go.jpへお問い合わせを!